

題字は元会長
加藤忽輔氏書く

これからを考える機会に

日本大学全国桜師会宮城県支部長

川村陽一

桜師会宮城県支部長を仰せつかりました、七ヶ宿町立七ヶ宿中学校の川村陽一です。事務局は本来ならば仙台市以外の会員が担当となりますが、無理を言いつて引き続き、仙台市立中田中学校教頭の青沼一岳先生にお願いをしております。

今年の夏は、とても暑い日が続く、熱中症指数危険日の連続記録が更新されるなど、異常気象を強く実感しました。各学校では、五月八日の新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、様々な行事がコロナ禍以前のように実施されてきています。そして、その活動を保護者・地域の方々にも見て頂ける機会が増え、行事を通して大きく成長する子供達の姿を見ることもできるようになりました。嬉しい限りです。また、会員の皆様におかれましても、それぞれのお立場で未来を担う若者や子供達に、陰日

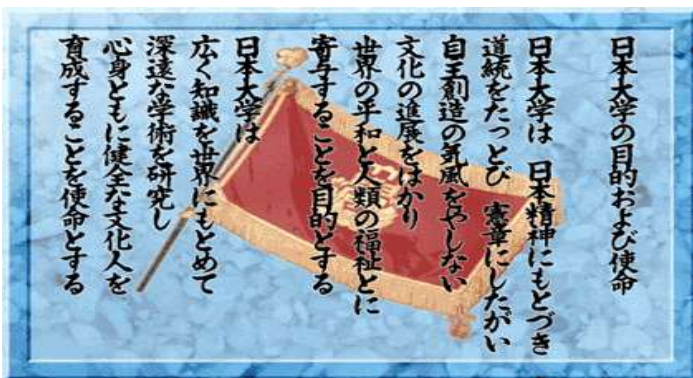


向なくご支援を賜っておりまことに感謝申し上げます。

さて、桜師会宮城県支部の事業につきまして、現職の会員数が著しく減少していることと、その状況を踏まえた今後の在り方について、コロナ禍で協議する場が持てなかつたこともあり、これまで通りの活動ができない状況です。そこで、歴史ある桜師会宮城県支部の活動を、今後も持続可能な形にするにはどうすればよいか、この会報を機に皆様のご意見をいただき、考えたいと思います。つきましては、皆様の考えを

宮城県桜師会報
第 35 号
発行
宮城県桜師会
会長 川村陽一

事務局より送付された返信ハガキ通信欄、もしくは宮城県桜師会のホームページ「お問い合わせ」にて、お聞かせ下さい。結果については、同ホームページにてお伝えしていく予定です。皆様の忌憚のないご意見を、よろしくお願いいたします。



花の精鋭

新型コロナウイルス感染症の猛威から四年が経ちアフターコロナの状況下にありま

す。しかし、まだまだ油断ならない状況です。今年度の総会ははじめ一部事業も、昨年度に引き続き感染症の状況から中止することとなりました。アフターコロナに向けて、花の精鋭まだまだ我慢のときです。(事務局)

アドレス <https://miyagiken-ohshikai.jimdo.com/>
「宮城県桜師会」で検索してください。

令和四年度事業報告

四・八・三十一
四・九・二〇
研修会・総会中止通知
事務引継(中止)

令和 4 年度会計決算報告

1 収入の部	73,463 (円)
〈収入の部内訳〉	
①R3 年度繰越金	38,463
②R4 年度会費	25,000
③全国桜師会から	10,000
④雑収入	0
2 支出の部	27,390 (円)
〈支出の部内訳〉	
①通信費	11,870
②会報・事務費	520
③会議・研修費	0
④慶弔費	0
⑤負担費	15,000
⑥雑費	0
3 差引残高	46,073 (円)

令和五年度事業計画

五・十一・一〇
会報第三十五号発行
研修会・総会中止通知

令和 5 年度予算案

1 収入の部	86,073 (円)
〈収入の部内訳〉	
①R4 年度繰越金	46,073
②R5 年度会費	30,000
③全国桜師会から	10,000
④雑収入	0
2 支出の部	86,073 (円)
〈支出の部内訳〉	
①通信費	25,000
②会報・事務費	15,000
③会議・研修費	15,000
④慶弔費	10,000
⑤負担費	15,000
⑥雑費	6,073

鈴木泰明先生に全国桜師会より感謝状贈呈

全国桜師会副会長としてご尽力をいただきました、鈴木泰明先生(宮城県桜師会顧問)におかれましては、永年の功績により、全国桜師会より感謝状が贈呈されました。令和五年度より全国桜師会相談役に就任されますことをご報告いたします。

◆◆トピックス◆◆
長町中学校区小中学校連携協議会に参加して

令和五年八月一日に、長町小学校(仙台市太白区)において、長町中学校区小中学校連携協議会が開催されました。当協議会は、平成二十六年に発足し、小中学校の継続的な教育活動の充実を図るために学区内の小中学校の先生方の研修を主として行われてきました。コロナにより昨年度までの四年間は実施できずにいましたが、今年度から再開するに至りました。

も、変化に応じながら教育活動を進めていくことを改めて考えさせられます。(文Ⅱ青沼一岳、仙台中田中、文理・地理H11年度卒)

◆◆トピックス◆◆
楽学プロジェクト開催

仙台市内の小中学生を対象に毎年開催される当イベントを、宮城野区中央市民センターを会場に、今年も七月に開催しました。新幹線の運転士や花屋さん、薬剤師などのプロの講師陣を迎えた講座数は二日間に20講座に及び、参加した小中学生は、それぞれの職業のプロたちの実践や実技を交えた話に熱心に耳を傾けていました。(文Ⅱ佐々木貴幸、仙台市教育局生涯学習課、文理・地理H12年度卒)

◆◆トピックス◆◆
仙台市科学館リニューアル

仙台市科学館は平成二年九月に開館し、三〇年が経過しております。展示物の大きな更新もなく、老朽化していることから、今秋より展示物のリニューアルが進められます。リニューアル後は自然科学系・理工系の展示物が新規更新され、生活の科学・防災の科学の展示室も設けられます。工事は二期に分割して行われます。令和五年度に四階理工系・自然史系展示室の工

事が行われ、令和六年度に三階生活系展示室の工事着手になります。(文Ⅱ秋山貴之、仙台市科学館、文理・化学H14年度卒)

スリーエム仙台市科学館
青葉区台原森林公園4の1
電話022-276-2201
仙台市地下鉄南北線旭ヶ丘
駅徒歩10分

情報をお寄せください

このコロナにより、役員会および総会等が中止となり、会員の皆様とお会いする機会が少ない状況ですので、皆様方の状況・近況、新会員の情報についてお寄せいただけましたら幸いです。事務局までメールでお寄せ下さい。
aonuma.kaz@gmail.com

編集後記

令和四年度から会長、事務局が宮城県地区になっておりますが、昨今の宮城県桜師会現役会員の減少により、事務局を担当する会員不在のため、事務局を担当いたします青沼一岳と申します。事務局を全うできますよう、引き続き頑張っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。(青沼)